

2025
第8号

天草市立

図書館だより

令和7年（2025年）11月14日発行

読み聞かせボランティア交流会を開催します

天草市立図書館では、子どもたちに読書の楽しみを届ける読み聞かせボランティアのスキルアップと交流を目的に講座を開催します。今回は、読み聞かせボランティアグループの活動発表を通じて、他のボランティアグループとの交流の中で、自身の読み聞かせボランティア活動に役立てていただきたいと考えております。ボランティアグループに所属していない方も参加できますので、興味のある方はぜひご参加ください。

【日時】令和7年11月24日（月・祝） 午前10時～12時

【会場】天草市複合施設こくらす 会議室ABC

【定員】30人（先着順）

【申込期限】11月23日（日）

【申込方法】市内各図書館カウンター、電話、FAX、二次元コードから



▲申込

令和7年度 天草市立図書館
読み聞かせボランティア交流会 開催！

ボランティア同士で交流を深め、読み聞かせについて話し合い、活動のヒントにしませんか？

11.24
10:00-12:00

場所 天草市複合施設こくらす 会議室ABC
天草市浄土寺4-15

内容

- ・令和7年度文部科学省子供の読書活動推進地域団体、令和7年度読書推進活動推進員及び優良読書グループ、第58回全国読書推進グループ表彰
- ・表彰グループ活動発表
- ・交流会（休憩あり）

定員 30人（先着順） 託児あり（申込時にお知らせください）

対象

- ・読み聞かせをしている人
- ・ボランティアに興味がある人

申し込みはこちら

お申し込みはこちら

TEL 23-0969

申し込み・お問い合わせ 天草市立中央図書館
TEL 0969-23-7001 FAX 0969-23-7013

第1回 天草市 学校や地域の図書館を使った調べる学習コンクール結果発表！

当コンクールは、今回がはじめての取り組みでしたが、天草のことや自分が気になる不思議なことなど、さまざまなテーマについての作品が集まりました。ご応募いただいた皆さん、ありがとうございました。

11月9日（日）には、表彰式をこくらすで開催し、花田審査員長（市立図書館協議会長）より、「入賞した皆さんの作品は、年齢に応じたテーマ設定ができており、よく調査できていた。今後も自身の探求心を養い、調査・研究を続けてほしい。」と講評をいただきました。

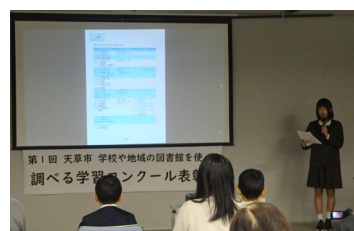
最優秀賞と優秀賞の作品は、公益財団法人図書館振興財団が主催する全国コンクールに推薦します。

今回、出品いただいた作品の審査結果は、以下のとおりです。

【最優秀賞】本町小学校（6年）大塚心琴（おおつかみこと）さん
作品「12さいの私が戦後80年の今戦争中の天草を知る」

【優秀賞】本渡南小学校（2年）蓑田絢大（みののだあやと）さん
作品「天草市の花はまぼうをみんなに知ってもらいたい」

【天草市立図書館協議会長賞】本渡東小学校（2年）吉永灯吾（よしながとうご）さん
作品「どうくつはどうしてできたの？～天草のどうくつはでんせつがいっぱい！～」



▲発表のようす



▲入賞した皆さん



図書館HP



移動図書館日



電子図書館HP

中央図書館

10月の中央図書館は、イベントがたくさんありました。「電子図書でこわ〜いおはなし会」は、スクリーンに電子図書を映し職員が読み聞かせるというもので、電子図書館のさまざまな機能を体験してもらう初めての試みで、音声読み上げ機能も活用しました。

木育・木工教室「木にふれて森を感じよう」はグループごとに天草ヒノキを使って、椅子やメモ立てを作りました。たくさんのご参加ありがとうございました。



▲「電子図書でこわ〜いおはなし会」

牛深図書館

10月2日（木）に巡回おはなし会で牛深小学校に行き、読み聞かせをしました。「昔から語り継がれているおはなし」をテーマにした絵本や紙芝居、館長が牛深弁で演じたパネルシアターの『ももたろう』に児童の皆さんも大盛り上がりでした。

また、10月16日（木）に牛深小学校の2年生が町探検として来館し、どんな本があるかななどの質問があり、たくさんのお本に目を輝かせていました。



御所浦図書館

★御所浦図書館特別企画★

11月に入りやっと肌寒くなってきて、読書が捗るこの時期に今年もやります、ゆっくり、なが〜く楽しめる長編ライトノベルのご紹介。題して『秋の夜長にゆっくりラノベ』開催中！

今回は、この秋冬にアニメ化される作品を中心に集めてみました。ラノベが好きな人もそうでない人もぜひ一度、手に取ってみてはいかがでしょうか？



河浦図書館

10月25日（土）、秋の読書週間おはなし会を開催しました。テーマは「実りの秋」。ハロウィンの紙芝居とカボチャのお手玉工作。どんぐりや栗の歌遊び、もみじの歌唱。実った稲穂の上を飛び廻るとんぼの手袋シアター。収穫された真っ白なお米のおむすびのエプロンシアター、と秋づくしでした。

ボランティアさん達のご協力で、バラエティに富んだおはなし会ができました。ずっとお母さんの後ろに隠れていた男の子もエプロンシアターが始まると、どんどん体が前のめり、笑顔も声も出てきました。お話の持つ力はすごい。



大人も子どももお手玉づくりに夢中

日が落ちるのも早くなり、夜が長く感じる季節になってきました。「秋の夜長」のお供に、お気に入りの一冊を探してみてください。図書館は暖かな灯かりで皆様のご来館をお待ちしております。